

伊万里市民図書館 第六次図書館システム・機器更新等業務
プロポーザル審査要項

1 目的

この要項は、伊万里市民図書館 第六次図書館システム・機器更新等業務（以下「本業務」という。）に係るプロポーザルに際し、契約締結の受託候補者を選定するため行う審査の項目や配点、審査基準を定めることを目的とする。

2 審査

伊万里市民図書館 第六次図書館システム・機器更新等業務委託プロポーザル審査委員会（以下、「審査委員会」とする。）において最終的に審査を行い、最高得点者を本業務の候補者として選定する。なお、最高得点者が複数となった場合は、審査委員会の協議により順位を決定し、順位が上の者を本業務の候補者として選定する。

3 審査方法と配点

審査については、下記の審査により評価を行う。

(1) システム機能要件表回答書確認審査

提案者から提出された機能要件表回答書に基づき、事務局が採点表により確認作業を行い、その結果を審査委員会に提出する。

(2) 見積書の価格評価

提出された見積金額について、本提案に妥当な金額のものであるかを、採点表により比較採点を行い、その結果を審査委員会に提出する。

(3) デモンストレーション

操作性・機能が、仕様書やシステム機能要件を満たしているかどうかを、提案者の実機を用いた操作により、事務局が審査する。その採点結果を審査委員会に提出する。

内容は、別に示すデモンストレーション実施手順のとおりとし、評価基準により評価を行う。

(4) 提案書内容評価

提出された提案書の内容が、本市にとって有益なものかどうか、現実性がある提案かどうか等を、評価基準により評価を行う。

(5) プレゼンテーションおよびヒアリング評価

審査委員会においてプレゼンテーションおよびヒアリングを行い、評価基準により評価を行う。

4 審査項目及び評価基準

各審査項目並びに評価の配分については、下記に掲げる評価基準のとおりとする。なお、計算結果の小数点以下は切り捨てる。

(1) 評価点

①システム機能要件表回答書確認審査	②見積書の価格評価	③デモンストラーション	④提案書内容評価	⑤プレゼンテーションおよびヒアリング評価	合計
150 (点)	300 (点)	150 (点)	200 (点)	200 (点)	1000 (点)

(2) システム機能要件表回答書確認審査

①機能要件評価基準

No.	審査項目	配点	審査事項
1	機能要件	150点	<p>本業務の内容、課題を十分に理解し仕様を満たしているか。 システム機能要件表回答書（様式第5号）の対応可否について、②の評価基準に基づき提案者評価合計を算出する。 評価点については、次の式に当てはめる。</p> <p>評価点 = (提案者評価合計) ÷ (評価基準の満点) × 150点</p>

②評価基準

対応の可否	配点
◎	3点
○	2点
△	1点
×	0点

(3) 見積書の価格審査

①見積書評価基準

No.	審査項目	配点	審査事項
1	価格	300点	<p>見積書に示した金額について審査する。</p> <p>①図書館システム更新業務 ②図書館システム等保守点検業務 ③図書館システム機器構築業務</p> <p>費用の合計金額を「提案者見積金額」とし、最も低い提案者見積価格を示した者の評価点を300点とする。</p>

		その他の者は以下の計算結果に応じた評価点とする。 $\text{価格評価点} = (\text{最低見積価格} \div \text{提案者見積価格}) \times 300 \text{点}$
--	--	--

(4) デモンストレーション

①デモンストレーション評価基準

No.	審査項目	配点(係数)	審査事項
1	基本操作 (30点)	5点 (×3)	システムの機能性 ・業務処理に必要な機能を有しているか ・機能が遷移しやすく、充実しているか
		5点 (×3)	システムの操作性 ・画面構成や表示項目が分かりやすいか ・画面展開が分かりやすいか ・入力は、操作者に配慮されているか
2	目録・書誌 情報 (40点)	5点 (×4)	著作典拠を活用した検索 ・新規追加データについての知識があり、活用の提案ができて いるか ・検索結果が想定しているものになっているか ・業務系と WebOPAC と検索した結果はどうなっているか
		5点 (×4)	メディア化情報を活用した検索 ・活用した検索ができているか ・業務系と WebOPAC の結果に表示されているか ・原作とメディア化情報と検索した結果は一致しているか
3	スマート 利用券 (30点)	5点 (×4)	スマート利用券表示 ・WebOPAC のトップページからわかりやすい位置にあるか ・画面遷移が煩雑ではないか
		5点 (×2)	バーコードリーダー ・明るさや大きさを変えずに読み取れるか ・スムーズな読み取りが可能か
4	WebOPAC (30点)	5点 (×3)	WebOPAC 表示 ・資料の形態の違いが分かりやすいか ・大きさの違いが分かりやすいか
		5点 (×3)	表示結果 ・検索結果一覧の表示がわかりやすいか ・資料詳細の表示がわかりやすいか

5	新機能 (20点)	5点 (×4)	新機能 ・読書推進やうちどく推進につながるか ・DXされたサービスの提案がなされているか
---	--------------	------------	--

②評価基準

【別表1】のとおりとする

(5) 提案書内容評価

①提案書評価基準

No.	審査項目	配点 (係数)	審査事項
1	図書館システムの特徴及び概要導入実績 (20点)	5点 (×2)	①図書館システムの特徴及び概要 提案する図書館システムのコンセプトや説明すべき特徴、機能などを記載すること。特にPRしたい点を記載すること。
		5点 (×2)	②図書館システムの導入実績 提案パッケージでの導入実績を記載すること。他社からの移行実績も記載。
2	図書館システムの設計・構築・導入 (30点)	5点 (×2)	①プロジェクト管理 業務全体を管理するプロジェクト手法及びプロジェクトメンバーの構成人数、支援体制などを記載すること。
		5点 (×4)	②システム機能 機能要件で提示している機能以外で、利用者の利便性や図書館サービスの拡充に特化した、新しい機能の提案を記載すること。 子どもの読書推進や「うちどく」の推進、スマートフォン等を利用した新しい機能などがあれば記載すること。イメージ図などを用いてわかりやすく記載すること。
3	外部連携 (20点)	5点 (×4)	本システムの外部機能の連携方法及び提供される機能について記載すること。
4	システム運用に関わる仕様 (20点)	5点 (×4)	記載している仕様に対して、導入するシステム構成を記載すること。
5	データ移行、契約満了時のデータ抽出及びデータの返	5点 (×2)	①データ移行 既存システムからのデータ移行の方法、移行後の検証作業に関する対策、マーククリーニングについての計画及び考え方を記載

	還 (20点)	5点 (×2)	②契約満了時のデータ抽出とデータの返還 移行データの抽出スケジュール、データの内容、管理方法や返還時の作業内容などを記載
6	操作指導・研修 (20点)	5点 (×1)	①更新時研修 システム本稼働前の操作指導・研修について具体的に記載すること。サポート体制や回数、内容などを記載すること
		5点 (×1)	②本稼働後支援・研修 利用者に対しての操作サポート、図書館員への支援があれば記載すること
		5点 (×2)	③図書館業務改善支援 システム運用中での操作の見直しや、操作手順へのアドバイスなど、改善支援について記載すること。
7	導入する機器構成 (10点)	5点 (×2)	選定した機器選定理由及びポイントを記載すること
8	セキュリティ対策 (30点)	5点 (×3)	①システムに関するセキュリティ 個人情報保護、不正処理への対策、アクセス管理などのセキュリティ対策について記載。また、システム構成に関するセキュリティについても記載すること。
		5点 (×3)	②オンラインシステムのセキュリティ インターネットを利用したサービスや、BMシステムへのセキュリティ対策について記載すること
9	運用保守 (20点)	5点 (×2)	①保守体制 保守・サポート体制及び拠点について記載すること。契約期間中の保守に含まれる内容について記載すること
		5点 (×2)	②障害発生時の復旧体制 障害対応時の体制、障害発生時の連絡を受けた後、現場対応までに想定される対応フロー、SEが現場に到着するまでの想定所要時間などを記載。
10	その他 (10点)	5点 (×2)	新機能及びDXに関わる有用な提案があれば記載すること

②評価基準

【別表1】のとおりとする

(6) プレゼンテーションおよびヒアリング評価

①プレゼンテーションおよびヒアリング評価基準

No.	審査項目	配点 (係数)	審査事項
1	提案者の導入実績と体制及び業務遂行能力 (40点)	5点 (×4)	伊万里市民図書館の目指すべきサービス方針を理解し、適切な図書館システムを提案しているか 導入実績を有しており、プロジェクトの実施能力が十分に期待できるか
		5点 (×4)	必要な技術員を確保し、適切な業務遂行に足る実施体制が整っているか 実効性のある更新のスケジュールが提案されているか
2	提案システムの機能性と操作性 (40点)	5点 (×4)	市民が利用するシステムにおいて、アクセシビリティの高い機能を有しているか
		5点 (×4)	図書館員が使用するシステムにおいて、図書館員の利便性が向上する機能を有しているか
3	提案事業者のセキュリティ対策と保守 (50点)	5点 (×5)	インターネットからの攻撃やデータの改ざんなどの危険に対して、具体的な対策を施しているか
		5点 (×5)	契約期間内のシステム保守や運用支援、機器保守についての体制が整えられ、安定した稼働が見込めるか
4	独自提案 (40点)	5点 (×4)	アピールされた提案内容が、魅力あふれ現実的なものか
		5点 (×4)	新しい機能の提案が当市にふさわしいものか
6	全般 (30点)	5点 (×2)	プレゼンテーションの内容が分かりやすく、必要な情報が的確に示されているか。
		5点 (×2)	ヒアリングの受け答えが分かりやすく、質問者の意図に対して的確に回答ができていますか
		5点 (×2)	業務に対して意欲や熱意があるか

別表 1

【採点表】

採点	評価	評価内容
5点	優れている提案	内容が明確・具体的であり、当館の状況を分析し、よく検討されている
4点	標準よりも やや優れている	内容が適切であり、当館にとって有益な提案がなされている
3点	標準的な提案	内容が適切である
2点	標準よりも やや劣っている	内容が汎用的となっている
1点	劣っている	内容が不十分である
0点	言及なし、または要求内容を誤解している	